

# 感染症情報

2月16日～22日(第8週) 神垣小児科

流行の程度および推移は、今週だけではなく過去2～3週間も含めて、院長の判断で決めたものです。  
あくまでも神垣小児科を受診された患者さんからの情報です。流行は地域によって異なります。

	疾患名	流行の程度	流行の推移	コメント
①	麻疹	★		
②	風疹	★		
③	水痘 (みずぼうそう)	★		しばらくありません
④	ムンプス (おたふくかぜ)	★		
⑤	百日咳	★		しばらくありません
⑥	溶連菌感染症	★★★★	→	小流行中です
⑦	肺炎 (マイコプラズマなど)	★★		まれにみられます
⑧	ロタウイルス性胃腸炎	★		
⑨	その他の胃腸炎 (ノロウイルスなど)	★★★★	→	ノロが小流行中です
⑩	伝染性紅斑(リンゴ病)	★★	↑	まれにみられます
⑪	手足口病	★		
⑫	ヘルパンギーナ	★		
⑬	咽頭結膜熱(プール熱)	★		
⑭	アデノウイルス感染症	★★		まれにみられます
⑮	上記(⑪⑫⑬⑭)以外の 夏かぜ症候群	★		
⑯	RSウイルス感染症	★★★★	↓	
⑰	インフルエンザ	★★★★★	→	B型が流行中です
⑱	新型コロナウイルス感染	★		
⑲	ヒトメタニューモウイルス感染症	★		
⑳	その他のかぜ症候群	★★★★	→	高熱があります

2月に入り「インフルエンザB型」が流行しており、広島県を含め全国的に警報が出されています。その中で呉市は注意報レベルとなっており、なぜか他市町と比べて少ないようです。今後暖かくなりますが流行はもうしばらく続きそうです。  
その他に「溶連菌感染症」と「ノロウイルス性胃腸炎」も多くみられています。今後もしばらくは続くと思われます。  
例年今頃流行している「RSウイルス感染症」は今年は少なくなっています。  
数日高熱がありインフルエンザ等陰性のかぜ症候群も依然として多くみられます。

★	なし
★★	たまにあり
★★★	時々あり
★★★★	流行中
★★★★★	大流行中

↑	増加傾向にある
↑↑	著しく増加傾向にある
→	変化なし
↓	減少傾向にある
↓↓	著しく減少傾向にある